

2020年度（令和2年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工業	科目	実習	単位数	4	学年	2	科	情報技術科
----	----	----	----	-----	---	----	---	---	-------

1、科目の目標

- ① 専門分野に関する各種の要素技術を実際の作業をとおして、実践的に学習し、確実な定着を図る。
- ② 実施内容を改善・評価の視点を含めた技術レポートとしてまとめる基本的な態度とその習慣化を図る。
- ③ 各要素技術を総合したシステムのなもののづくりに対する資質を身につける。

2、使用教科書・副教材

--

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	5月 6月	・プログラミング ・回路設計 ・マルチメディア技術 ・電子計測	考查は行わない	20
二学期	7月 8月 9月 10月 11月	・プログラミング ・CAD技術 ・アプリケーション技術 ・コンピュータ制御	考查は行わない	56
三学期	12月 1月 2月 3月	・プログラミング ・アプリケーション技術 ・コンピュータ制御 ・電気計測	考查は行わない	44

4、評価の方法

主体的な言語活動	対話型学習を軸に、発問や記述の両面で言語活動を行う。
関心・意欲・態度	授業態度、提出課題の取り組み方等、総合的に実習に取り組んだかを評価する。
思考・判断・表現	課題への取り組みや進め方に対して、個人で考え判断できるかを評価する。
観察・実験の技能	完成課題、実験結果のまとめに対して、正確性をみて判断する。
知識・理解	提出課題の正確性と記述内容、提出課題への取り組み方を評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・各学習内容及び製作物が以後の専門教科学習へとつながっているものであるため、休んだ場合には、事由に関係なく早急に担当者へ申し出て補充を受けるものとする。
- ・週4時間を集中して実施し、効率的に取り組めるようにする。
- ・4班編成の小グループに分けて1テーマを2～3回で完了するようにしてローテーションを組んで学習を進める。
- ・レポートは提出期限を厳守すること。